

令和4年度 経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

1. 評価機関名 置戸町商工会経営発達支援事業評価委員会

2. 開催日時 令和5年3月17日 15時から

3. 開催場所 ぽっぽ 商工会第1研修室

4. 出席者

(1) 外部有識者 置戸町役場 産業振興課長 五十嵐 勝昭
北見信用金庫置戸支店 支店長 古米 圭亮

(2) 商工会 会 長 鈴木 栄樹
副 会 長 多田 和弘
事 務 局 長 菊地 直人

5. 内 容

定刻となり、事務局が開会を宣し、置戸町商工会鈴木会長より開会挨拶が行われ、議事に入る。

(1) 経営発達支援計画について

事務局より経営発達支援計画に基づいた令和4年度の事業実施状況について以下のとおり報告を行う。

① 地域の経済動向調査に関すること

取組内容：地域経済分析システム（リーサス）、「中小企業景況調査報告書」、「全国中小企業動向調査」、「オホーツク経済情報誌」等を活用し、巡回訪問時及び窓口相談時における情報提供を実施し、経営力向上計画及び事業承継計画策定の一助となった。

② 経営状況の分析に関すること

取組内容：専門家と連携し、経営状況分析の必要性について理解を深めるために経営計画策定セミナーを開催した。また、セミナー参加者や、決算支援、金融斡旋支援者等に対し巡回訪問時に経営分析を実施した。

③ 事業計画策定支援に関すること

取組内容：事業承継計画の策定について、専門家と連携し個別相談会を開催した。専門家よりアドバイスをいただき、引き続き支援を続けていく。また、IT活用・販路開拓セミナーを開催し、参加者に専門家より個々アドバイスを頂いた。

④ 事業計画策定後の実施支援に関すること

取組内容：事業計画策定中の小規模事業者に対し巡回訪問の実施し、各支援機関での支援策の情報提供を実施した。

⑤ 需要動向調査に関すること

取組内容：展示・商談会、物産展等への出店事業者がなかったため、今年度は需要動向調査を実施しなかった。

⑥ 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

取組内容：展示・商談会、物産展等への出店事業者がなかったため、今年度は新たな需要の開拓に寄与する事業を実施しなかった。

(2) 事業の評価・見直し結果の内容について

外部有識者からの意見等は下記のとおり

- ・各種の支援策について HP や広報誌等を活用して広く事業所に情報提供してもらいたい。
- ・経営計画策定セミナー、事業承継改革の策定等のセミナーについて経営者の高齢化や廃業を検討している事業所も多いため引き続き支援を続けてほしい。
- ・事業計画策定中の事業者に対し、よりの確なアドバイスをもらうために専門家派遣をもっと活用してもらいたい。
- ・新型コロナウイルスが収束してきており、来年度はイベント等の再開が期待されている中で、アンケート等の実施が行いやすい環境であると考えられるため需要動向調査や物産展等への参加を積極的に進めてほしい。